

年 組 番 名前

教材 2 - (1) の解答 季節と生物

○次の問いに答えましょう。

(1) 次の①～④のへちまの様子を、春から成長する順番にならびかえ、番号を書きましょう。

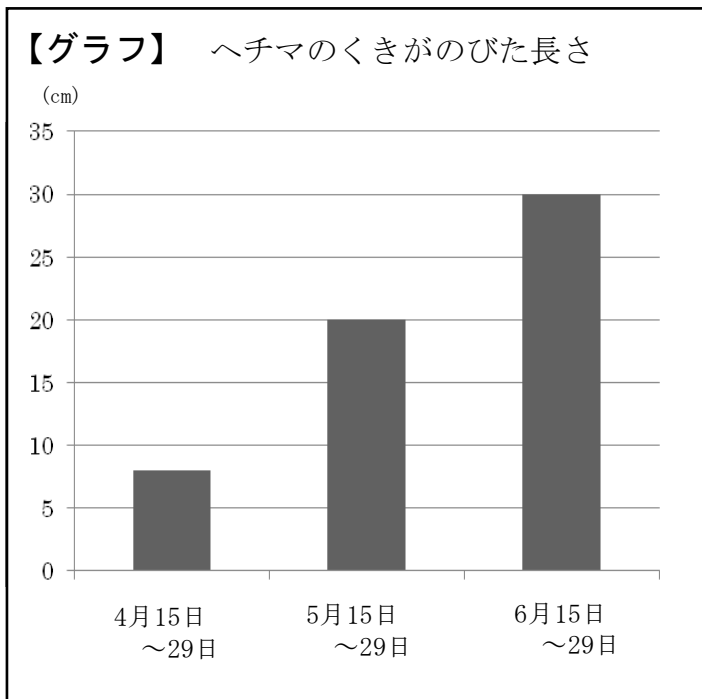
- ① 全体がかれる。
- ② 芽を出して、くきがのび始める。
- ③ 実がしだいに大きくなり、中に種ができる。
- ④ くきがどんどんのび、葉の数も増え、花がさく。



1年間の観察カードを春からならべてみましょう。

② → ④ → ③ → ①

(2) 下の【グラフ】は、へちまのくきがのびた長さを記録したものです。くきが一番のびたのはどの期間ですか。次の①～③の中から正しいものを1つ選び、その番号を書きましょう。



- ① 4月15日～29日
- ② 5月15日～29日
- ③ 6月15日～29日

③



くきがのびた長さを、それぞれ読み取りましょう。

□年 □組 □番 名前 □

(3) 冬になると身の回りでツバメが見られなくなるのはなぜですか。次の①～④の中から正しいものを1つ選び、その番号を書きましょう。

- ① 冬みんをして春が来るのを待っているから。
- ② たまごで冬をこしているから。
- ③ 冬の間は、南の方のあたたかい場所ですごしているから。
- ④ 冬の間は、北の方の寒い場所ですごしているから。

③

(4) 動物の冬のこしかたについて、次の①～④の中から最もあてはまるものを1つ選び、その番号を書きましょう。

- ① ほとんどの動物は冬みんをして冬をこす。
- ② ほとんどの動物はたまごで冬をこす。
- ③ ほとんどの動物は南の方のあたたかい場所へ^{いどう}移動して冬をこす。
- ④ 冬みんしたり、たまごを残したり、それぞれに^{でき}適したすがたで冬をこす。

④

ポイント

アゲハはさなぎで、ナナホシテントウは成虫で、オオカマキリはたまごで、冬をこします。

まちがえやすいよ

(5) 次の文は、観察や記録のしかたについて書いたものです。正しいものには○、まちがいのものには×を書きましょう。

- ① 観察する生き物を決め、そのようすを1年間続けて調べていく。
- ② 植物のようすは、花がさいているときだけ、毎日観察して記録する。
- ③ 生き物のようすを観察したときは、気温や水温なども記録する。

① ○

② ×

③ ○

まとめの学習

教科書でチェックしよう

○ 動物や植物の冬のこしかたについて、種類によるちがいがわかるようにまとめましょう。